

好奇心の授業

大学や専門学校の授業ってどんなだろう?
実はおもしろいものや身近な話題につながるものがいっぱい。
将来学びたい内容がみつかるかも?

<http://shingakunet.com/kokishin/>

リクナビ進学 好奇心の授業

検索



突然ですが
「タイ焼き」の作り方

歯並びによって起こる問題とは?



歯並びの悪さに悩む人を救う歯科矯正の技術

これって
実は

歯学

歯と口腔の治療や予防を学び、歯科医師などの専門職を養成。歯型解剖学などからなる「基礎歯学」と、歯科治療学などを学ぶ「臨床歯学」に大きく分かれます。

ここでも学べます
新東京歯科技工士学校
歯科技工士科部(昼間部)

歯科矯正で、骨に埋まっているはずの「歯」が動くのはなぜ?

「歯」は隠れた力持ち

「歯」は人間にとつて大切な器官のひとつ。「噛む」働きだけではなく、ことばを正しく発音したり、顔の形を整える働きもしています。

歯は人体の中でも最も硬い部位で、顎を噛み締める筋肉は最も強い力があります。物を噛むとき、前歯には1平方センチメートルあたり10～20キログラム、奥歯には1平方センチメートルあたり50～60キログラムの力がかかると言われています。ひと噛みごとにかかる力は実に大人ひとりの体重並み。何気なくしている「噛む」という動作にも、驚くほど大きな力がかかっているんです。

歯並びによって起こるさまざまな問題を解決するため、歯並びをきれいに整えるのが「歯科矯正治療」。でも、体の中でもかなり頑丈なハズの歯の位置をずらすことができるのなぜでしょう?

歯は、「歯根膜」という柔らかい組織で歯の周りの骨と繋がっています。矯正器具で歯の右側に力をかけ続

金型の中に生地とアンゴを入れて熱を加え、両面をこんがり焼いたらでき上がり。鯛の形をしているからタイ焼きで、もっと細長い金型を使えばサンマ焼きになるかも…!この金型に材料を注ぎ込んで生産する方法、実はデジカメ、家電製品、自転車、自動車、建材をはじめ、ほとんどの工業製品に使われているのです。みんなが使っているケータイも、金型で作られた数多くの部品を組み合わせて作られたもの。便利で快適な生活を支えているのは「金型」と言えるかも知れません。

金型づくりは精度とスピードが命

金型の優れている点は、一つの型から同じものが大量に作れるということ。そのため、製作のコストを抑えることができる優れものです。しかし、消費者が欲しがっている製品をタイ

立されました。また、これまで困難だった複雑な形や加工しにくい素材にも対応できる技術も開発。3次元データを入力するだけで、自動的に立体物を作りだす「積層造形」といいう技術を使えば、金型はもちろん、人体に埋め込む人工骨だって製作でたかが「タイ焼き」、されど「タイ焼

先進的な工業生産を支える金型の技術

現在では、加工の前に「コンピュータ・シミュレーション」を実施し、精度の高い金型をスピーディに作る技術が確立されました。また、これまで困難だった複雑な形や加工しにくい素材にも対応できる技術も開発。3次元データを入力するだけで、自動的に立体物を作りだす「積層造形」という技術を使えば、金型はもちろん、人体に埋め込む人工骨だって製作でたかが「タイ焼き」、されど「タイ焼

き。金型は製品を生み出すことから「マザーツール」と呼ばれていますが、より便利で魅力的な製品を作り、工業生産を発展させる「母なる技術」でもあります。



金型は「タイ焼き」以外にもさまざまな分野で応用されている

けると、押されている右側の歯根膜が圧迫され、骨が吸収されはじめます。一方、反対側の左側では支えるための骨が新たに作り出されます。このような歯根膜の動きを利用するのが歯科矯正。弱い力をバランスよくかけ続けると、次第に歯が正しい位置に移動していくんです。

歯根膜はとても敏感で、例えはご飯を食べているとき、魚の骨や砂などの異物を感じする機能もあります。また、歯に加わる大きな力を吸収する緩衝装置もあります。

人間にとつて大切な歯を根元で支える「歯根膜」。ごく小さなこの組織は、まさに「縁の下の力持ち」のようないすであります。

デザイン工学

工業製品から情報までさまざまな対象物を、工学とデザインの両面からとらえる学問。人の感性に訴えるデザインセンスを備えたエンジニアの育成をめざす。

ここでも学べます
芝浦工業大学
デザイン工学部 デザイン工学科

これって
実は

デザイン工学

歯と口腔の治療や予防を学び、歯科医師などの専門職を養成。歯型解剖学などからなる「基礎歯学」と、歯科治療学などを学ぶ「臨床歯学」に大きく分かれます。

ここでも学べます
新東京歯科技工士学校
歯科技工士科部(昼間部)